



衆議院農林水産委員長 就任
第二〇〇回臨時国会において第七十七代衆議院農林水産委員長に選任されました。群馬県選出としては農林水産大臣・建設大臣をつとめられた故長谷川四郎先生以来の就任となります。

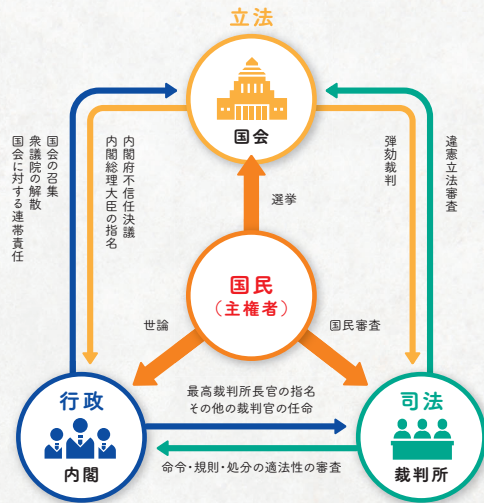
みんな納得！
解りやすいQ&A

Q 三権分立って何？

A 「三権分立」とは、国民の権利と自由を保障するために、国会(立法)、内閣(行政)、裁判所(司法)の三つの機関がそれぞれ独立して抑制し合い、バランスを保つことにより、権力が一つに集中し濫用されることを防ぐことを目的に、日本国憲法に定められているんだよ。

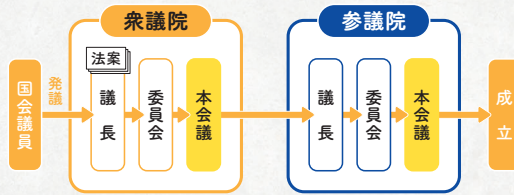
Q 笹川さんは、国会議員だけけども、そもそも国会って何をするとところなの？

A 国会は、憲法第41条で「国権の最高機関であって、国の唯一の立法機関である」と定められているんだ。国会には、予算や財政などの議決、条約の締結に関する議決、内閣総理大臣の指名、憲法改正の発議などいろいろな役割があるけど、主な役割は法律をつくることというイメージがわかりやすいかな。



Q 笹川さんが委員長になった常任委員会ってどんなことをするの？

A 常任委員会は国会(立法)に属します。衆議院と参議院と2つあるんだけど、それぞれの議長が内閣でいう内閣総理大臣、委員長が同じく〇〇大臣のようなイメージだとわかりやすいかな...。委員会には常設機関である常任委員会と必要に応じて議員の議決で設けられる特別委員会とがあるんだよ。国会議員は任期中、少なくとも一つの常任委員になることになっているんだ。法律をつくるのが、国会議員の仕事だってさき説明したけど、内閣や議員から法律案が議長に提出されると、議長はその法律案を所管する委員会に付託するんだ。付託された法律案を委員会で様々な人の意見を聴き、討論し、修正をし、採決されたものが初めて本会議にかけられるんだ。とても重要な役割を果たしているんだよ。ちなみに農林水産委員会には40名の衆議院議員が所属しているよ。



※「衆議院の優越」
法律案などについて両議院の議決が一致しない場合、憲法上一定の要件のもと衆議院の優越が決められている。



※「国会 衆議院へようこそ」参照

ひろよし
ささがわ博義プロフィール

- 生年月日 昭和41年8月29日(56才)
- 家族 妻、一男二女
- 趣味 読書、ガーデニング、映画鑑賞
- 好きな言葉 兼愛非攻

〔役職〕 衆議院農林水産委員長

外国人労働者等特別委員会事務局長、グローバル人材共生推進議員連盟事務局長、国連障害者の権利条約批准議員連盟事務局長、自民党海洋プラスチック対策推進議員連盟副幹事長、自民党学童虐待防止推進議員の会事務局長、ネット社会健全化推進議員連盟事務局長、自動車議員連盟連帯・環境副委員長はか

〔経歴〕

環境副大臣、環境大臣政務官、衆議院議院運営委員会議事進行係、自民党国会対策委員会副委員長、自民党総務会総務、群馬県議会議員(2期)など
衆議院議員 平成24年初当選～現在に至る(連続4期当選)



選挙区(群馬3区) 太田市・館林市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町

※選挙区割変更について→改正公選法の成立に伴い、太田市内 旧群馬本町(13区)にのみ、(2022年12月28日施行の見通し)



衆議院農林水産委員会における 委員長就任あいさつ



いちごん
一言御挨拶を申し上げます。

このたび、農林水産委員長に就任いたしました笹川博義でございます。

農林水産業は、食糧の安定供給にとどまらず、国土や自然環境の保全など多岐にわたり、国民の生活を支える大変重要な役割を担っております。

しかしながら、今日、我が国の農林水産業を取り巻く諸情勢は極めて厳しく、大きな課題が山積しております。

特に、ロシアによるウクライナ侵略等の影響による肥料や飼料の高騰への対応を始め、担い手の確保と育成、気候変動への対処を含めた持続可能な農林水産業の推進、輸出力強化などの課題については、的確かつ迅速に対応することが求められています。

さらには、頻発する地震、台風、豪雨等の自然災害により、農林水産業は各地で甚大な被害を被っており、被災地の復旧復興は喫緊の課題となっております。

このような状況のもと、本委員会に課せられた使命は誠に重大であり、改めてその職責の重さを痛感いたしております。微力ではございますが、公正かつ円滑な委員会の運営に努めてまいりますので、委員各位の御指導と御協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

衆議院農林水産委員長として 日本の農林水産業に対する 思いを語る



農業は国民の健康と活力を支えるとともに、水田などは災害対策や生態系維持などにおいて大きな役割を果たしていますが、現在、日本農業を取り巻く環境には大きな変化の波が直撃をしております。

- ① 少子高齢化の波…国内市場の縮小、担い手不足
- ② 気候変動の波…気温上昇による影響、災害の大規模化
- ③ 急激なコスト上昇の波…肥料・飼料・電力などの高騰化など「食べられる安心安全」は、国民の共通の思いであり、政治にとって大きな課題です。国の基である「食」を守るために一つ一つの課題にしっかりと取り組んでまいります。



①基本農政確立に関するJAグループ群馬代表者要請集会
②JAグループ群馬新年賀賀会

また、子供達が「食べる大切さ」と「作る大切さ」を学ぶために、「食育」が大切。保護者の皆さんと子供達に自国食文化に対する理解を深めていただき、健康増進、消費拡大につなげていく事が肝要だと考えます。あわせて、年を重ねるごとに健康維持は一層大切な事となります。その第一歩として歯の健康(定期的な歯科検診)と適度な運動が大切。こうした啓蒙活動も必要だと思います。

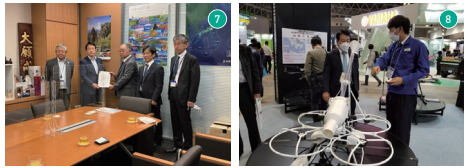


③太田市藪塚地区・スイカ農家さん
④JA太田市にて意見交換・試食



⑤JA代表者とのひょう対策意見交換会
⑥アグリビジネス則出フェア

日本では、私が環境副大臣を務めていた2020年10月にカーボンニュートラルを目指すことを宣言しましたが、2022年、世界各地で気候変動の影響によって欧州・米国で強烈な熱波、中国で深刻な洪水、バングラデッシュでは国土の1/3が浸水する大洪水、そして日本においても6月の観測史上初めて40度の高温を記録など、世界中で大きな被害が出ています。気候変動の影響は、着実に様々な分野に及び、農業においては、品種改良や産品替えなどの適応も含めて対策を推し進めていくことが必要であります。



⑦群馬県酪農政治連盟要望活動
⑧農業WEEK展示会

また、気候変動だけでなく、国際紛争も大きな影響をもたらしています。ロシアは無法にも隣国ウクライナへ侵略を行いました。両国は共に小麦などの主要輸出国であり、国際的制裁や戦火の影響で小麦の国際価格にも大きく反映されています。これらは外食産業・加工食品などの価格上昇につながり、更には農業生産を支える肥料・飼料・エネルギーの高騰を引きおこし、事態は非常に深刻であります。

今後、日本は不測の事態に対応できるよう、肥料・飼料・エネルギーそして食品原材料の国産化に向けてあらゆる政策を動員していく必要があります。日本農業への大きな波は我々自身の生活への大きな波であり、国事でもあります。今後とも生きる安心安全に向けて全力で取り組んで参ります。

写真で見る「ささがわ博義」

ひろよし



「ささがわ博義」は地域の声を国政に届け、形にするために全力で活動しております。また、国政において、環境だけでなく、外国人労働者問題、ユニバーサル社会の実現・保育の環境整備をはじめとする様々な課題に取り組んでいます。その一端をご紹介します。

外国人労働者問題について



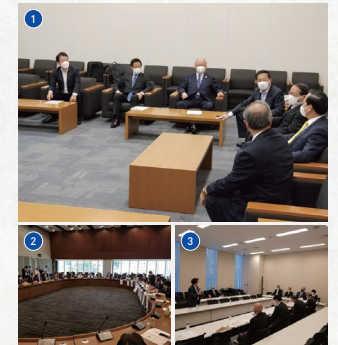
1. 宮原長官へ外国人労働者等特別委員会要望
2. 外国人労働者等特委等合同会議
3. ハラルシヨップ館林にて

環境問題について



1. 環境委員会での大田所信質疑
2. 「足尾に緑を育てる会」体験植樹
3. 八ツ場ダム完成 感謝イベント

諸外国との交流



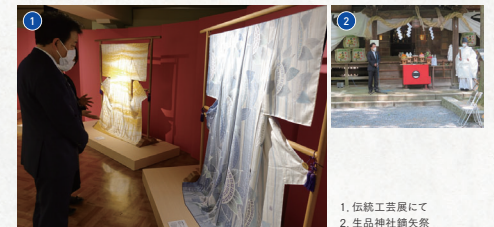
1. ベトナム タオ・ゴック・ズン労働大臣と
2. 日華議員懇談会 総会
3. 日本・トンガ友好議員連盟 総会

ユニバーサル社会を目指して



1. ユニバーサル社会推進議連
2. 身体障害者補助犬を推進する議員の会

文化と伝統の継承



1. 伝統工芸展にて
2. 生品神社鎮祭

地域と国の懸け橋に



1. 千代田町長・千代田町議会議員「利根川新橋の要望活動」
2. 百原長官へG7群馬県サミット開催要望書
3. 群馬県自販連要望活動

地域の皆様と



1. グラウンドゴルフ大会にて
2. 太田駅北ロイイベントにて
3. 館林市織物作品発表会にて

子供たちの未来のために



1. 東部少年野球表彰式
2. 再開された小学生国国会見学
3. ポストクラブ館林邑楽少年サッカー大会

第26回参議院議員選挙

(2022年6月21日公示・7月10日投票開票)

参議院議員選挙では、自民党候補者に対して大きなご支援をいただきありがとうございました。

お陰様で群馬選挙区では中曽根弘文参議院議員が7回目の当選を果たすことが出来ました。

重ねて感謝申し上げます。

また、今回の選挙では地元・群馬県だけでなく

他県候補者並びに比例候補者の応援もさせていただきました。



①中曽根弘文候補祈願祭
②中曽根弘文候補太田市決起大会
③中曽根弘文候補当選報告会
④応援演説・沖縄県糸満市
⑤応援演説・山梨県甲府市
⑥ともりのうらお候補街頭演説